

2016年2月25日

Orphan Disease Treatment Institute への追加出資の決定について

株式会社産業革新機構（以下「INCJ」）（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英）は、デュシェンヌ型筋ジストロフィー治療薬の開発を行う株式会社 Orphan Disease Treatment Institute の第三者割当増資を引き受け、今後の事業推進に必要な資金として3.6億円を上限とする追加投資を行うことを決定しました。

株式会社 Orphan Disease Treatment Institute および第一三共株式会社が開発する薬剤は、現在、最初の臨床試験を国内にて実施中です。

（参考）INCJは、2013年2月14日に「株式会社産業革新機構、第一三共株式会社、三菱UFJキャピタル株式会社とともに、神戸大学などの研究グループ発シーズを用いたデュシェンヌ型筋ジストロフィー症治療薬開発会社への出資を決定」を公表しています。

<http://www.incj.co.jp/PDF/1417679687.01.pdf>

株式会社 Orphan Disease Treatment Institute について

設立	2013年3月1日
事業内容	デュシェンヌ型筋ジストロフィー治療薬の開発
本社所在地	東京都品川区広町1丁目2番58号（第一三共品川研究開発センター内）
代表者	代表取締役社長 花田 亮

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJは、2009年7月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約2兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJは、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

（本発表資料のお問い合わせ先）
（株）産業革新機構 企画調整室 大森、信田
東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング21階
電話：03-5218-7200（大代表）